

- 市川市空き家等の適正な管理に関する条例施行規則の骨子(案)について…2面
- 上浅間橋の通行を再開……3面
- まちなかガーデニングフェスタ2012秋……4・5面
- 幼稚園の入園児募集……6面
- 行徳まつり2012……8面

2012年(平成24年) 10月6日 No.1457
毎月第1・第3土曜日発行

市川市住民基本台帳人口(8月31日現在) ▶ 469,521人
男 239,247人 女 230,274人 223,265世帯

ロンドンオリンピックフェンシング男子フルール団体銀メダリスト 三宅諒選手 市に凱旋 市民栄誉賞を贈呈



9月7日、ロンドンオリンピックフェンシング男子フルール団体で銀メダルを獲得した三宅諒選手へ、市川市から市民栄誉賞を贈呈しました。オリンピックにおけるフェンシング団体でのメダルは日本初。市役所前では、三宅選手の母校の児童・生徒や市民など約400人が、市川市への凱旋を大きな拍手と歓声で出迎えました。(スポーツ課)

▲母校の第六中学校の生徒に囲まれる三宅選手

対談

三宅諒選手 大久保市長

市川市で生まれ育ち、現在も市内に住む三宅諒選手。オリンピックの舞台裏や試合にかけた思いなど、大久保市長と語っていただきました。

オリンピックには魔物が住む

市長 銀メダル獲得おめでとうございませう。初めてのオリンピックはどんな雰囲気でしたか。

三宅 「オリンピックには魔物が住んでいる」と太田選手が言っていました。いざ会場に入った時の熱気や観客の歓声がすごくて、正直ビビってしまいました。個人戦ではうまくいかなかったのですが、団体戦で気持ちを切り替えて試合に挑みました。今までにない大きな応援がとっても心強かったです。

市長 そんな厳しさもあるオリンピックですが、何か試合前に必ず行っていることはありますか。

三宅 小さなことですが、靴を履く時もユニフォームを着る時も全部左から始めるようにしています。もともと左利きなので。特別なことをするのはではなく、自分が安心して試合ができるように心がけています。



市長 出発前と帰国後では、フェンシングに対するみなさんの視線は変わったのでしょうか。

なんとんでもしがり取る

市長 個人戦から団体戦へ向かう時に、何か気持ちの切り替えはされたのでしょうか。

三宅 僕の中で印象に残った言葉があります。日本の期待をずっと感じていていざ個人戦で負けた時のみなさんの落胆というの肌で感じました。僕は結果を出さないと評価されない。そこで、太田選手がミーティングを開いて「なんとんでもしがり取る」と言ってくれました。実際には無い言葉ですが、粘って粘って団体戦でメダルを取らなければいけない思いが伝わってきました。

市長 個人戦の結果をみて、逆にファイท์がわき、結果が強まったわけですね。

練習は不可能を可能にする

市長 負けそうな時やくじけそうな時、心の支えにしている言葉はありますか。

三宅 「練習は不可能を可能にする」という僕の在籍している慶応大学の体育会を作った、小泉信三さんの言葉です。試合の結果は運や相手のコンディションなどに左右されますが、それまでにどれだけ準備したかが大切ですね。試合の時は色々考えず、出来ることをしっかりとやる、これだけやったらしょうがないと、これで良かったらしょうがないという気持ちで臨んでいます。

注目から期待に

市長 注目から期待に変わりましたか。



三宅 そうですね。マイナースポーツであるフェンシングが、4年前に太田選手が個人で銀メダルを取ったから注目されるようになったわけですが、今回の団体でのメダル獲得で、注目から期待に変わったというのを感じます。プレッシャーでもありますが、みなさんからの期待に応えたいです。

市長 三宅選手ご自身もそういうことを肌で感じて、試合前と後で気持ちが変わったということですね。

継続は力 競技の本質を愛して、楽しんで

市長 スポーツをしている、また、しようとしている子どもたちに、アドバイスがあったらお願いします。

三宅 僕は小学校1年生の時にフェンシングに出会い、今まで続けることができました。これはフェンシングを楽しむためだと思います。つらい練習も必要ですが、その競技の本質を愛して、「ここが楽しい」とか僕はこんなことができるんだ、という、自分の中での長所を発見して、続けていくことが大切です。「継続は力なり」で、自分なりのスポーツとの向き合い方、楽しみ方、いつのを見つけて、続けて、勝って欲しいです。



▲オリンピック決勝(左:三宅選手、右:イタリア・バルディニ選手)